



モデル情報ステータスおよび統計情報

- [モデル情報 \(Model Information\) \(1 ページ\)](#)
- [デバイスのステータス \(2 ページ\)](#)

モデル情報 (Model Information)

モデル情報を表示するには、[設定 (Settings)] アプリケーションで [デバイスについて (About device)] を選択します。[モデル情報 (Model Information)] 画面には、次の表に示す項目が含まれています。

表 1: Cisco DX シリーズ デバイスのモデル情報

項目	説明
ステータス	デバイスに関する追加情報を提供するサブメニュー。
Cisco ユーザー ガイド	ドキュメントへのリンクを提供します。
法的情報	オープンソース ライセンスを含みます。
モデル番号	モデル番号。
Android バージョン	Android のバージョンを示します。
カーネル バージョン	Linux カーネル番号。
ビルド番号 (Build number)	現在のソフトウェア ビルド。
SELinux ステータス	enforcing または permissive を示します。
[Cisco ロード情報 (Cisco Load Information)]	
アクティブロード	現在インストールされているファームウェアのバージョン。
前回のアップグレード (Last Upgrade)	前回ファームウェアをアップグレードした日付。

項目	説明
(注) デバイスがアップグレード中の場合は、「Cisco ロード情報」グループの下に「アップグレードの進捗」メッセージが表示されます。	
Cisco Unified Communications Manager	
アクティブ サーバ (Active server)	デバイスが登録されているサーバーの DNS または IP アドレス。
スタンバイサーバー	スタンバイ サーバの DNS または IP アドレス。
シスコ コラボレーション問題報告ツール	
シスコ コラボレーション問題報告ツール	問題を報告するためのツール。タップして、日付、時刻、問題のアプリケーションの問題の説明、およびカスタマーサポートの電子メールアドレスを選択して入力します。[電子メールレポートの作成 (Create email report)] をタップしてログ情報を収集し、サポートに送信します。

ユーザーがセキュアなまたは認証済みサーバーに接続している場合、対応するアイコン（ロックまたは証明）はホーム画面のサーバーオプションの右に表示されます。ユーザーがセキュアまたは認証済みのサーバに接続していない場合、アイコンは表示されません。

デバイスのステータス

デバイス ステータスを表示するには、設定アプリケーションで [デバイスについて (About device)] > [ステータス (Status)] を選択します。

表 2: デバイスのステータス

項目	説明
ステータス メッセージ	[ステータス メッセージ (Status Messages)] 画面を表示します。ここには、重要なシステムメッセージのログが示されます。
MDN	デバイスのモバイル電話番号を示します。
IP アドレス	デバイスの IP アドレスを示します。
Wi-Fi MAC アドレス	現在の Wi-Fi 接続の MAC アドレスを提供します。
イーサネット MAC アドレス	現在のイーサネット接続の MAC アドレスを提供します。
Bluetooth アドレス	Bluetooth チップセットの MAC アドレスを提供します。
DHCP 情報	[DHCP 情報 (DHCP Information)] 画面を表示します。

項目	説明
Up time	デバイスの実行時間。
現在のアクセス ポイン	該当する場合、[現在のアクセス ポイント (Current Access Point)] 画面を表示します。
イーサネット統計情報	[イーサネット統計 (Ethernet Statistics)] 画面を表示します。ここでは、イーサネットトラフィック統計が表示されます。
WLAN 統計情報	該当する場合は、WLAN 統計画面を表示します。
コールの統計情報 (音声)	現在のコールの音声部分のカウンタと統計情報を提供します。
コールの統計情報	現在のコールのビデオ部分のカウンタと統計情報を提供します。
コール統計 (プレゼンテーション)	現在のコールのプレゼンテーション部分のカウンタと統計情報を提供します。

ステータス メッセージ

[ステータスメッセージ (Status Messages)] 画面には、デバイスが生成した直近 50 件のステータスメッセージが表示されます。次の表に、表示される可能性のあるステータスメッセージを示します。この表には、エラーに対処するために実行できるアクションも含まれています。

[ステータスメッセージ (Status messages)] 画面を表示するには、[ステータスメッセージ (Status messages)] をタップします。

現在のステータスメッセージを削除するには、[クリア (Clear)] をタップします。

[ステータスメッセージ (Status Messages)] 画面を終了するには、[OK] をタップします。

表 3:ステータスメッセージ

メッセージ	説明	考えられる状況と対処方法
CFG TFTP サイズエラー (CFG TFTP Size Error)	ファイルシステムに対して、構成ファイルのサイズが大きすぎます。	デバイスの電源を一度切ってから再投入しま
チェックサムエラー (Checksum Error)	ダウンロードしたソフトウェアファイルが破損しています。	デバイスのファームウェアの新しいコピーを TFTPPath ディレクトリに置きます。ファイルクトリにコピーできるのは、TFTP サーバがシャットダウンされているときだけです。そのコピーすると、ファイルが破損する可能性が

メッセージ	説明	考えられる状況と対処方法
DHCP タイムアウト (DHCP timeout)	DHCP サーバが応答しませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク ビジー：このエラーは、ネットワークが軽減されると、自動的に解決します。 DHCP サーバと電話との間にネットワーク接続が確立されていない：ネットワーク接続を確認してください。 DHCP サーバがダウンしている：DHCP サーバを確認してください。 エラーが続く：スタティック IP アドレスを割り当てることを検討してください。
DNS タイムアウト (DNS timeout)	DNS サーバが応答しませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク ビジー：このエラーは、ネットワークが軽減されると、自動的に解決します。 DNS サーバと電話との間にネットワーク接続が確立されていない：ネットワーク接続を確認してください。 DNS サーバがダウンしている：DNS サーバを確認してください。
DNS 不明ホスト (DNS unknown host)	IPv4 DNS が TFTP サーバまたは Cisco Unified Communications Manager の名前を解決できませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> TFTP サーバまたは Cisco Unified Communications Manager のホスト名が DNS で適切に構成されていることを確認してください。 ホスト名ではなく IP アドレスを使用することを検討してください。
IP が重複しています (Duplicate IP)	デバイスに割り当てられた IP アドレスは、別のデバイスが使用中です。	<ul style="list-style-type: none"> デバイスにスタティック IP アドレスが割り当てられている場合は、重複する IP アドレスを割り当てることを確認してください。 DHCP を使用している場合は、DHCP サーバを確認してください。
ロケールの更新エラー (Error update locale)	1つ以上のローカリゼーションファイルが TFTPPath ディレクトリで見つからなかったか、または有効ではありませんでした。ロケールは変更されませんでした。	<p>Cisco Unified Communications Manager から、次の [TFTP ファイルの管理 (TFTP File Management)] ディレクトリに存在することを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク ロケールと同じ名前のサブディレクトリに存在するファイル： <ul style="list-style-type: none"> tones.xml ユーザー ロケールと同じ名前のサブディレクトリに存在するファイル： <ul style="list-style-type: none"> glyphs.xml dictionary.xml kate.xml

メッセージ	説明	考えられる状況と対処方法
ファイルが見つかりません <Cfgファイル> (File not found <Cfg File>)	TFTPサーバで、名前ベースのデフォルトの設定ファイルが見つかりませんでした。	<p>コンフィギュレーションファイルは、デバイスに存在しません。Cisco Unified Communications Manager データベースに追加されます。電話機が Cisco Unified Communications Manager データベースに存在しない場合、TFTPサーバはファイルが見つかりません (CFG File Not Found) を生成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デバイスが Cisco Unified Communications Manager に登録されていません。デバイスの自動登録を許可しない場合は、Cisco Unified Communications Manager にデバイスを手動で登録する必要があります。 • DHCP を使用している場合は、DHCP サーバとして TFTP サーバを指定していることを確認してください。 • スタティック IP アドレスを使用している場合は、TFTP サーバの設定を確認してください。
IP アドレス解放 (IP address released)	デバイスは、IP アドレスを解放するように設定されます。	デバイスは、電源をオフ/オンにするか、また IP アドレスをリセットするまで、アイドル状態のままです。
拒否された HC のロード (Load rejected HC)	ダウンロードされたアプリケーションには、デバイスとの互換性がありません。	<p>このデバイスでのハードウェア変更をサポートするバージョンのソフトウェアをインストールする必要があります。</p> <p>デバイスに割り当てられたロード ID を確認してください。Cisco Unified Communications Manager から、[デバイス] > [電話 (Phone)] を選択します。デバイスのロードを再入力します。</p>
デフォルト ルータがありません (No default router)	DHCP またはスタティック設定でデフォルトルータが指定されていませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスにスタティック IP アドレスが割り当てられている場合は、デフォルトルータが構成されていないことを確認してください。 • DHCP を使用している場合は、DHCP サーバとしてルータを提供していません。DHCP サーバを確認してください。
DNS サーバ IP がありません (No DNS server IP)	名前は指定されましたが、DHCP またはスタティック IP 設定で DNS サーバのアドレスが指定されていませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスにスタティック IP アドレスが割り当てられている場合は、DNS サーバが構成されていないことを確認してください。 • DHCP を使用している場合は、DHCP サーバとして DNS サーバを提供していません。DHCP サーバを確認してください。

メッセージ	説明	考えられる状況と対処方法
信頼リストがインストールされていません (No Trust List installed)	CTL ファイルまたは ITL ファイルがデバイスにインストールされていません。	信頼ファイルが Cisco Unified Communications Manager にインストールされていません。これはデフォルトではセキュリティポートしません。 信頼リストの詳細については、『Cisco Unified Communications Manager Security Guide』を参照してください。
Cisco Unified Communications Manager によって再起動が要求されました	Cisco Unified Communications Manager からの要求に基づいてデバイスが再起動しています。	Cisco Unified Communications Manager 内のデバイスが再起動された可能性があり、[適用 (Apply)] を有効にしました。
TFTP アクセス エラー (TFTP access error)	TFTP サーバが、存在しないディレクトリを指定しています。	<ul style="list-style-type: none"> • DHCP を使用している場合は、DHCP サーバから TFTP サーバを指定していることを確認してください。 • スタティック IP アドレスを使用している場合は、TFTP サーバの設定を確認してください。
TFTP エラー (TFTP error)	デバイスが TFTP サーバから提供されたエラー コードを認識していません。	Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡してください。
TFTP タイムアウト (TFTP timeout)	TFTP サーバが応答しませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> • ネットワーク ビジー：このエラーは、ネットワークが congested になると、自動的に解決します。 • TFTP サーバと電話との間にネットワーク接続が断れる可能性があります。ネットワーク接続を確認してください。 • TFTP サーバがダウンしている：TFTP サーバの再起動を確認してください。
タイムアウト	サブリカントが 802.1X トランザクションを実行しようとしたが、オーセンティケータが存在しないためにタイムアウトになりました。	通常は、802.1X がスイッチに設定されていない場合にタイムアウトします。
信頼リストの更新に失敗しました。検証に失敗しました	CTL ファイルおよび ITL ファイルの更新に失敗しました。	エラーが発生した場合に表示されるメッセージ。
バージョン エラー (Version error)	ロード ファイルの名前が不正です。	デバイスのロードファイルが正しい名前であることを確認してください。
デバイス名に対応する XmlDefault.cnf.xml, または .cnf.xml	コンフィギュレーション ファイルの名前。	なし。このコンフィギュレーション ファイルは、コンフィギュレーション ファイルの名前を示す情報メッセージを生成しません。

イーサネット統計情報

[イーサネット統計 (Ethernet Statistics)] 画面には、デバイスおよびネットワークのパフォーマンスに関する情報が表示されます。以下の表には、この画面で表示される情報を説明しています。

イーサネット統計情報を表示するには、[設定 (Settings)] アプリケーションで [イーサネット統計 > 情報について > (About deviceStatusEthernet statistics)] を選択します。

[Rx Frames]、[Tx Frames]、および [Rx Broadcasts] の統計を 0 にリセットするには、[クリア (Clear)] をタップします。

[イーサネット統計 (Ethernet Statistics)] 画面を終了するには、[OK] をタップします。

表 4:イーサネット統計メッセージ情報

項目	説明
Rx Framesrx フレーム	受信パケット数
Tx フレーム	送信パケット数
Rx Broadcasts	受信したブロードキャストパケットの数
ポート 1	スイッチポートの速度とデュプレックス
ポート 2	PCポートの速度とデュプレックス
CDP ステータス	現在の CDP ステータス

WLAN 統計

[WLAN統計情報 (WLAN Statistics)] 画面には、デバイスと WLAN に関する統計情報が表示されます。以下の表には、この画面で表示される情報を説明しています。

[WLAN 統計 (WLAN Statistics)] 画面を表示するには、[デバイスについて (About device)] > [ステータス (Status)] > [WLAN 統計 (WLAN statistics)] を選択します。

WLAN 統計画面を終了するには、[OK] をタップします。

表 5: WLAN 統計

項目	説明
Tx バイト数 (tx bytes)	送信されたバイト数
Rx バイト (rx bytes)	受信されたバイト数
Tx パケット (tx packets)	送信されたデータパケット数
Rx パケット数 (rx packets)	受信されたデータパケット数

項目	説明
ドロップされた Tx パケット数 (tx packets dropped)	ドロップされた送信済みデータ パケット数
ドロップされた Rx パケット数 (rx packets dropped)	ドロップされた受信済みデータ パケット数
Tx パケット エラー (tx packet errors)	送信済みデータ パケット エラー数
Rx パケット エラー (rx packet errors)	受信済みデータ パケット エラー数
Tx フレーム (Tx frames)	送信されたフレームの数
Tx マルチキャストフレーム (tx multicast frames)	ブロードキャストまたはマルチキャストとして送信されたフレーム数
Tx リトライ (tx retry)	受信側デバイスによって確認応答された1回の再送信メッセージ数
Tx マルチリトライ (tx multi retry)	成功するまでの送信再試行回数
Tx 失敗 (tx failure)	送信されなかったフレーム数
RTS 成功 (rts success)	対応する CTS を受信しました
RTS 失敗 (rts failure)	受信されなかったフレーム数。
ACK 失敗 (ack failure)	アクセス ポイントが伝送を確認しませんでした
Rx 重複フレーム (rx duplicate frames)	送信された重複マルチキャスト パケット数
Rx フラグメント パケット (rx fragmented packets)	受信されたフラグメント パケットの数
ローミング数	現在のアクセス ポイントからローミングされた回数

音声通話の統計情報

電話機の [コールの統計 (Call Statistics)] 画面にアクセスすると、最新のコールのカウンタ、統計、および音声品質メトリックを表示できます。



(注) Web ブラウザを使用して、[ストリームの統計 (Streaming Statistics)] Web ページにアクセスし、リモートにコール統計情報を表示できます。この Web ページには、デバイスでは表示できない追加の RTP 制御プロトコル (RTCP) 統計が含まれています。

単一のコールが複数の音声ストリームを使用する場合がありますが、最後の音声ストリームに関するデータだけがキャプチャされます。音声ストリームは、2つのエンドポイント間のパケットストリームです。一方のエンドポイントが保留になると、コールが引き続き接続されている場合でも、音声ストリームは停止します。コールが再開されると、新しい音声パケットストリームが開始され、以前のコールデータは新しいコールデータによって上書きされます。

最新の音声ストリームに関する情報のコール統計 (音声) を表示するには、[設定 (Settings)] > [デバイスについて (About device)] > [ステータス (Status)] > [コール統計 (音声) (Call statistics (audio))] を選択します。

以下の表では、コール統計 (音声) 画面が提供する項目を一覧にして説明します。

表 6: コール統計項目

項目	説明
受信コーデック	受信された音声ストリームのタイプ (RTP ストリーミング オーディオの送信元コーデック)。AAC-LD、G.722、iSAC、G.711 u-law、G.711 A-law、iLBC および G.729。
送信コーデック (Sender Codec)	送信された音声ストリームのタイプ (RTP ストリーミング オーディオの送信元コーデック)。AAC-LD、G.722、iSAC、G.711 u-law、G.711 A-law、iLBC and G.729。
受信サイズ	受信中の音声ストリーム (RTP ストリーミング オーディオ) の音声パケットサイズ (ミリ秒)。
送信サイズ (Sender Size)	送信中の音声ストリームの音声パケットサイズ (ミリ秒)。
受信パケット (Rcvr Packets)	音声ストリームの開始以降に受信した RTP 音声パケットの数。 (注) この数値は、必ずしもコールの開始以降に受信した RTP 音声パケットの数と等しいとは限りません。これは、コールが途中で保留されることがあるからです。
送信パケット (Sender Packets)	音声ストリームが開かれて以降に送信された RTP 音声パケットの数。 (注) この数値は、必ずしもコールの開始以降に送信された RTP 音声パケットの数と等しいとは限りません。これは、コールが途中で保留されることがあるからです。

項目	説明
平均ジッター (Avg Jitter)	受信中の音声ストリームが開始されてから測定された、RTP パケットジッターの推定平均値 (パケットがネットワークを経由する際の動的な遅延) (ミリ秒単位)。
最大ジッター (Max Jitter)	受信中の音声ストリームが開始されてから測定された最大ジッター (ミリ秒単位)。
受信削除	受信中の音声ストリームで廃棄された RTP パケットの数 (不良パケット、過度の遅延などによる)。 (注) デバイスは、Cisco ゲートウェイが生成するペイロードタイプ 19 のコンフォート ノイズ パケットを廃棄します。これによって、このカウンタが増分されます。
受信喪失パケット (Rcvr Lost Packets)	失われた RTP パケット (転送中に喪失)。 欠落している RTP パケットの割合がカッコ内に表示されます。
累積フレーム損失率 (Cumulative Conceal Ratio)	隠蔽フレームの総数を、音声ストリームの開始以降に受信された音声フレームの総数で割った値。
直近フレーム損失率 (Interval Conceal Ratio)	アクティブな音声に先行する 3 秒間の間隔における、音声フレームに対する隠蔽フレームの比率。音声アクティビティ検出 (VAD) を使用している場合は、アクティブな音声を 3 秒集めるために、もっと長い間隔が必要になる可能性があります。
最大フレーム損失率 (Max Conceal Ratio)	音声ストリームの開始以降、最も高い間隔の損失率。
フレーム損失発生秒数 (Conceal Secs)	音声ストリームの開始以降、隠蔽イベント (フレーム損失) があった秒数 ([深刻なフレーム損失発生秒数 (Severely Conceal Secs)] の値を含む)。
深刻なフレーム損失発生秒数 (Severely Conceal Secs)	音声ストリームの開始以降、5% を超える隠蔽イベント (フレーム損失) があった秒数。
遅延	ネットワーク遅延の推定値 (ミリ秒単位)。ラウンドトリップ遅延の実行中の平均値を表します。これは、RTCP 受信レポートブロックの受信時に測定されます。
送信者 DSCP	送信側 SIP シグナリング パケットの DSCP 値
受信の DSCP (Receiver DSCP)	受信者 SIP シグナリングパケットの DSCP 値

項目	説明
送信者 RTCP DSCP	送信者 RTP パケットの DSCP 値
受信者r RTCP DSCP	送信者 RTP パケットの DSCP 値

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。